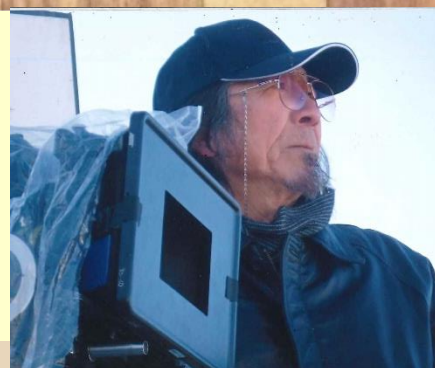


遊学舎 新春ファミリー映写会

# 後藤俊夫監督名画鑑賞会

監督が作品への熱い思いを語る！



## 後藤監督

1938年長野県生まれ。1962年新世紀映画(株)に入社。山本薩夫監督に師事し「戦争と人間」「華麗なる一族」「金環蝕」「不毛地帯」などの助監督をつとめる。

1976年「こむぎいろの天使」で監督デビュー。同作品で国際児童年フランス映画祭スポーツ大臣賞を受賞。その他の監督作品に『マタギ』(1981年) 『こんにちは、ハネス』(1982年) 『イタズ』(1987年) 『オーロラの下で』(1990年) 等がある。

## 上映スケジュール

(全作品に監督の舞台挨拶・講演があります)

1月19日 (土)	10:15~12:05	こむぎいろの天使 定員 80名 -すがれ追い-
	13:30~15:35	マタギ 定員100名
1月20日 (日)	10:00~12:10	マタギ 定員100名
	13:30~15:15	こんにちはハネス 定員 80名

会場 遊学舎 会議棟

ご予約・お問い合わせ TEL 018-829-5801  
FAX 018-829-5803  
e-mail yutori@circus.ocn.ne.jp

参加無料  
要予約

主催：あきたパートナーシップ

# 遊学舎 新春ファミリー映写会 上映作品のご紹介



## こむぎいろの天使 一すがれ追い

信州伊那谷の雄大な自然が舞台。この地方でくすがれとはクロスズメバチのこと。後藤監督が生まれ育った伊那谷の原風景をおりこみながら、自然の中でたくましく成長するこどもたちを描いている。

上映 1月19日 10:15~12:05

○インド国際児童映画祭シルバーエレファント賞



## マタギ

主演：西村 晃

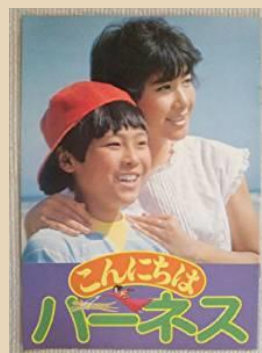
奥深い自然と厳しい冬の寒さに包まれる秋田のマタギの里根子村、そこに住む平蔵爺いは、古いしきたりを守り続けるただ一人のマタギだ。宿敵である幻の巨熊を追い続ける平蔵、そんな爺いの強さに怖さと頼もしさを感じる孫の太郎は、一緒に雪深い山中に入っていく…。

上映 1月19日 13:30~15:35  
1月20日 10:00~12:10

○ベルリン国際映画祭・ユニセフ監督賞  
○芸術選奨・文部大臣新人賞

## こんにちはハーネス

盲導犬となるハスティを育てている小学5年生の次郎は、憧れのピアニスト志望の女子大生砂絵子が突然の事故で視力を失い絶望に陥っているのを励ます。やがて砂絵子は、ハスティをパートナーに自立の道を歩み始める。



上映 1月20日 13:30~15:15

○ベルリン国際児童映画祭最優秀賞

会場 遊学舎 会議棟

主催：あきたパートナーシップ

